

広報

ひゅうか



特集

愛あふれる交流の拠点

日向市障がい者センター

あいとぴあ

2011

9

No.676

平成23年9月1日発行

Contents

- 9月1日は、「防災の日」
- 市が実施する「がん検診」のご案内
- 写真特集 「喜楽踊笑」 笑う門には福来る



すべての人にやさしく

磁気センサー型音声誘導標識システム

主に視覚障がい者が使用する磁気付の白杖に点字ブロック下の磁気センサーが反応し、館内を音声で案内します。

難聴者用磁気ループシステム

会議室内で開かれる催し物や講演会などの音声を、難聴者が使用する補聴器(誘導コイル付のもの)または磁気コイル付受信機でやさしく聞きとることができます。

緊急避難情報システム

火災時などの緊急時、聴覚障がい者のための避難情報を「光」と「文字」により提供するシステムです。サイレン音の代わりにフラッシュライトの「光」を発生し、館内放送の代わりにLED表示装置で「文字」を表示、聴覚に障がいがある人でも火災報知器の情報を確認し安全に避難することができます。

日向市障がい者センター「あいとぴあ」

●施設の平面図



●開館時間 午前9時から午後10時まで

●休館日 毎週月曜日、年末年始

●施設使用料 別途、問い合わせてください。

障害者手帳を持っている人や障がい者団体が使用する場合は、使用料を減免することができます。

●問い合わせ ☎ 52・5434 📠 52・5460

あいとぴあ 博愛の愛(あい)とユートピアのトピア(とぴあ)の造語で、愛のあふれる楽園という意味あいです。

- ▶施設の概要 / 会議室、交流室、相談室、機能訓練室など
- ▶面積 / 587.73㎡
- ▶構造 / 木造および鉄骨造平屋建て

日向市障がい者センター あいとぴあ

気軽に利用してください

JR日向市駅西口に本年4月1日にオープンした日向市障がい者センター「あいとぴあ」は、私たち特定非営利活動法人日向市障害者団体連絡協議会が市の委託を受けて管理・運営しています。

この施設は、障がい者の社会参加の促進とノーマライゼーションの推進を図るための自主活動の場、また福祉に関するさまざまな情報を発信し、障がい者が地域と相互に交流する活動の拠点です。

段差解消や手すり設置をはじめ、難聴者用磁気ループシステムや磁気センサー型音声誘導標識システム設置など、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが快適に利用できるよう配慮され、各種団体・グループ・サークルなどが自主的に開く学習・会議・軽スポーツなどの場として、障がいのある人はもちろん、どなたでも気軽に利用することができます。

センターのオープンまでには、多方面にわたる皆さんの多大なるご尽力と、本協議会に携わってこられた皆さんの長年にわたる努力や、さまざまな思いの結集で完成を見たように思います。改めて関係者の皆さんに深く感謝を申し上げます。

当協議会としても、この「あいとぴあ」が、地域で生活をおくる障がい者の新たな活動の拠点となるよう努力していきたいと思っておりますので、今後とも、ご支援、ご協力を、よろしくお願いいたします。

「あいとぴあ」の開所祝いが8月7日開かれ、フラダンスの披露やアフリカ太鼓の演奏、お茶会などもありたくさんの市民が集い開所を祝いました。写真は社会福祉法人風舎のメンバーらでつくるちんどん屋「風舎チンドンWAY」。楽しいパフォーマンスがお祝いに花を添えました。



特定非営利活動法人
日向市障害者団体
連絡協議会
理事長 甲斐ひろみ

細島東部地区住宅市街地総合整備事業の竣工を記念して

名称募集します。新しくできた2つの公園



▲写真は細島商業港を一望できる場所にある1号公園。2号公園は、写真奥のコミュニティ住宅よこ。

市は、細島東部地区住宅市街地総合整備事業の竣工を記念して、同地区の地域交流の場として新しく整備した2つの公園の名称を、次のとおり募集しています。

同事業は、平成5年度に着手し約18年の工事期間を経て、平成23年3月に竣工しました。傾斜が急で険しい地形を考慮し、コミュニティ住宅の建設や道路の整備、また2つの公園整備、さらに住宅などの建替えの促進や防災機能の強化など、地区内の生活環境の向上を図りました。

このうち、1号公園および2号公園

- 応募締切 10月7日(金)まで(郵送する場合消印有効)
 - 選考結果発表 10月中旬を予定
 - 表彰 1号公園および2号公園優秀賞を各1点、副賞として、海の駅「ほそしま」の食事券を進呈。優秀賞入賞者を、10月23日(日)の竣工式において表彰する予定です。
 - 応募および問い合わせ ☎ 883-8555 日向市本町10番5号 日向市役所建設課内 細島東部地区住環境整備事業竣工式実行委員会事務局(☎内線2343)
- 52・9365

心を包むおいしさで、新しい食文化をひらく

▼製造販売する冷凍飲茶点心はおよそ50品目。

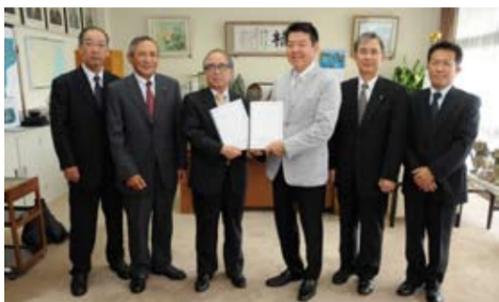


シューマイ、ギョーザなどの冷凍調理食品の製造を手掛ける日玉中華食品株式会社(楊立寧代表取締役社長・本社 神戸市)が、細島4区に工場を新設することになり7月26日、市と立地協定を結びました。

細島臨海工業地帯への企業立地は28社目、細島4区では16社目です。

同社は昭和58年設立。門川町の工場に製造していましたが、今回、事業拡大を図るために、細島4区に建物面積およそ2026㎡の新工場を建設し、製造拠点を移転することになりました。

調印式で黒木市長は、「地元雇用をはじめ、食品工業界さらに地域の活性化につながることを期待しています」と歓迎のあいさつ。台湾出身の楊社長は「宮崎は第2のふるさと。新しい工場のスタートで、もっと地



▲立地協定書に調印した日玉中華食品の楊立寧社長(右から3番目)。7月26日、市長室で。

域の皆さんに恩返しできるような「ばりたい」と抱負を述べました。

同社によると、生産する冷凍調理食品はシューマイ、ギョーザ、小籠包などおよそ50品目。生産額は平成23年度が7億9千万円、24年度は8億3千万円、25年度以降は8億7千万円の増産を見込んでいて、従業員も現在の58人(6月末現在)に加え新たに地元から10人を採用する予定です。今月中に着工し、来年3月の操業開始を目指します。

☎ 商工港湾課港湾・企業立地係 (☎内線2632)

4つの機能拡張で、ユビキタスの実効性 さらに向上

産学官が連携 救急車映像伝送性能アップ



▲「全国初の取り組みとして発信したい」と宮崎大学医学部長田直人教授(写真中央)。7月22日記者発表で。

市と宮崎大学医学部、(株)ビーピーデザイン(B.P.Design 本社 神戸市)の3者はこのたび、平成22年9月に導入した「救急車映像伝送システム」の実効性をさらに向上させるため、連携して新機能を開発し新たに運用を始めました。

同システムは救急車にカメラを搭載し、患者の映像や心電図、脈拍数などのモニタ映像を、携帯電話回線を使って管内の5つの救急病院、県立延岡病院、宮崎大学医学部附属病院に伝送するものです。

これまで500件以上の運用実績

- ① 救急車2台にシステムを搭載し複数の救急車で運用することで、大規模災害や重大事故の発生時の有効性が高まりました。
 - ② 伝送する映像の解像度が向上しさらに鮮明な映像が伝送できるため、医師の判断に必要なより詳細な情報提供が可能になりました。
 - ③ スマートフォン対応し医師が常設モニタ以外の離れた場所で映像を見ることができるようになりました。
 - ④ 画像圧縮ソフトウェアの改良し車載パソコンの軽量化とコストダウンが図られました。
- 今後、さらに遠隔医療への応用や平成24年度に県内に導入される予定のドクターヘリとの連携にも期待が寄せられています。
- ☎ 企画情報課情報政策係 (内線2334)

～過去の教訓を生かして～ 9月1日は、「防災の日」

地域のきずな 自主防災組織結成を推進

防災の日は、関東大震災(1923年9月1日)にちなみ、「災害への備えを怠らないように」との戒めも込めて制定されました。

また今回の東日本大震災では、多くの人が被災し、天災の恐ろしさを再認識することになりました。

大規模災害が発生した場合、自助(自分の力)または公助(行政の力)には限界があります。また今回の東日本大震災では、避難や避難所生活において、共助(地域の力)の大切さが大きく報道されました。

市内のそれぞれの地域では、自治会を中心に住民たちの交流活動をはじめ、環境美化や青少年育成など、さまざまな活動により、地域の「きずな」が育まれています。

このような活動を通して、地域のコミュニケーションを深め、隣近所で助け合い、協力しあう体制づくりが、緊急時の避難において有効です。

現在、市内に91ある自治会のうち76自治会に自主防災会が結成されていて組織率は83・5%です。自主防災組織の役割としては、具体的に次のようなものを想定しています。

① 緊急時の連絡網づくり ② まわり



▲防災備品として配備した担架の取り扱いを説明する消防職員。8月9日、中原区自主防災会結成式で。

の人の手助けが必要な人(要援護者)も一緒に隣近所でもれなく避難する体制づくり ③ 危険箇所の把握 ④ 避難場所の確認 ⑤ 緊急時の連絡体制の確立 ⑥ 防災訓練の実施など

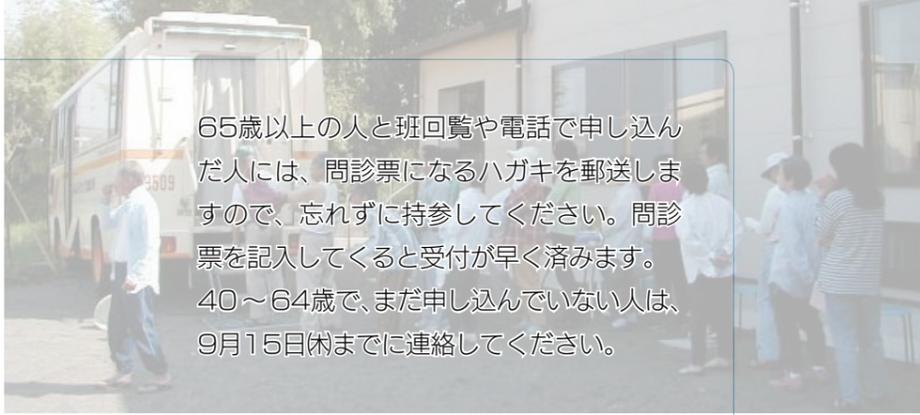
普段から自治会などの集まりを利用して地域の防災について話し合い、自主防災活動を通じて地域住民相互の連帯感と防災意識を高めておくことが災害に強いまちづくりへの第一歩。市は、起こりうる大災害に備えるため市内全域においての自主防災会の結成を推進しています。

☎ 防災推進室(☎内線2222)

検診料金は
無料

結核・肺がんレントゲン検診

対象は40歳以上。65歳以上は結核検診として、年1回の受診が義務づけられています。



65歳以上の人と班回覧や電話で申し込んだ人には、問診票になるハガキを郵送しますので、忘れずに持参してください。問診票を記入して来ると受付が早く済みます。40～64歳で、まだ申し込んでいない人は、9月15日(木)までに連絡してください。

次に該当する人は、受診する必要はありません。
①肺がんヘリカルCT検診を別に受ける人 ②社会福祉施設の入所者および医療機関に入院中の人 ③半年以内に同じ検査を受けた場合や職場で検診がある人

日程	会場	受付時間	
9月	11日(日) 日向市文化交流センター	10:00～12:00	
	27日(木)	多武ノ木 富山さん宅まえ	9:30～9:45
		市営住宅 本村団地	10:05～10:20
		牧水公園ふるさとの家	10:40～11:10
	28日(金)	仲深公民館	13:30～13:50
		保健福祉センター(やすらぎ館)	14:10～14:50
		迫野内公民館	9:10～9:50
		八重原公民館	10:10～10:25
		東郷公民館(さくら館)	10:40～11:20
		下渡川区T字路付近	13:30～13:45
	29日(土)	越表体育館	14:00～14:20
		児洗公民館まえ	14:35～14:50
寺迫公民館(旧JA日向寺迫支所)		9:20～9:50	
庭田公民館		10:10～10:30	
市営住宅 中野原団地		10:55～11:10	
羽坂公民館		13:30～13:50	
30日(日)	田野公民館	14:05～14:25	
	東郷公民館(さくら館)	14:40～15:00	
	広瀬生活改善センター	9:20～9:35	
	福瀬公民館	9:55～10:25	
	保健福祉センター(やすらぎ館)	11:45～11:05	
	亀崎中公民館	13:00～13:50	
10月	不動寺はせがわだんご駐車場	14:05～15:00	
	3日(木)	大王谷公民館	9:40～10:10
		大王谷コミュニティセンター	10:30～11:00
		市営塩田住宅	11:20～11:40
	4日(金)	新町公民館	13:30～13:45
		美々津老人福祉センター	14:00～14:20
		駅通り公民館	14:40～15:00
		別府営農研修センター	15:20～15:40
		庄手公民館	9:30～10:20
	5日(土)	梶木公民館	10:40～11:10
		市営美砂住宅	13:00～13:20
		切島1区公民館	13:40～14:40
天領うどん新生町店駐車場		9:15～9:45	
公園通り公民館		10:00～10:30	
永江公民館		10:50～11:40	
6日(日)	本谷営農研修センター	13:30～14:00	
	西川内営農研修センター	14:15～14:35	
	奥野集落センター	14:50～15:10	
	Yショップ浜店	9:00～10:00	
	曾根おいでや	10:20～10:50	
	ロックタウン日向HIヒロセまえ	11:10～11:40	
20日(土)	向洋台公民館	13:30～13:50	
	秋山地区営農研修センター	14:10～14:30	
	切島2区公民館	14:50～15:20	

日程	会場	受付時間
7日(日)	マルイチストア財光寺店駐車場	9:10～10:00
	幸福寺駐車場	10:20～10:40
	迎洋園第1号街区公園	13:15～13:45
	日向市初期救急診療所	14:05～14:35
11日(木)	日向郵便局駐車場	14:55～15:25
	江良公民館	9:10～9:30
	平野街区公園	9:50～10:10
	堀一方公民館	10:30～11:00
12日(金)	初木地区集落センター	13:30～13:50
	金ヶ浜地区集落センター	14:15～14:35
	曙地区集落センター	14:55～15:15
	ホームワイド駐車場	9:00～10:00
13日(土)	往還公民館	10:20～10:50
	日向市漁協本所 新水揚場	13:20～13:50
	細島県営倉庫南側(保育所まえ)	14:10～14:30
	日知屋公民館	14:50～15:20
14日(日)	ナフコ駐車場	9:30～9:50
	遠見公民館	10:10～10:30
	南日向コミュニティセンター	10:50～11:20
	長江公民館	13:20～13:50
17日(木)	高砂公民館	14:10～14:40
	市民健康管理センター	15:00～15:30
	日高鮮魚店駐車場(鶴町)	9:30～9:50
	下原町公民館	10:10～10:50
18日(金)	細島公民館	11:10～11:40
	山下公民館	13:00～13:30
	比良コミュニティセンター	13:50～14:40
	春原町県共済住宅駐車場	9:15～9:45
19日(土)	広見公民館	10:00～10:30
	農村婦人の家(中村)	10:50～11:20
	市総合福祉センター	13:30～14:00
	権現原集落センター	14:20～14:50
20日(日)	高松公民館	10:00～10:30
	下落鹿公民館	10:45～11:05
	幡浦公民館	13:10～13:40
	河野重美商店	14:00～14:30
21日(月)	花ヶ丘公民館	14:50～15:20
	川路団地集会所	9:30～10:00
	曾根公民館	10:20～11:00
	日向市漁協 幸脇支所構内	13:30～13:50
22日(火)	飯谷地区集落センター	14:10～14:20
	美々津公民館	14:40～15:00
	市民健康管理センター	9:30～10:30
	市営新財市住宅16棟西側	10:50～11:10
23日(水)	長野精米所まえ	13:30～13:45
	田の原消防機庫まえ駐車場	14:10～14:25
	鶴毛公民館	14:45～15:00
	永田集落センター	15:30～15:50

※東郷地区では、上記検診時に同日程(同会場)で、大腸がん検診も実施します。

受けていますか

「がん検診」

乳がん検診

対象は30歳以上の女性
2年に1回の検診



乳がんは早期発見が治療の鍵です。早期発見によって、治療効果や治癒率が高まります。乳がん検診では、マンモグラフィという乳房のレントゲン(上写真=右)などの検査をします。

料金	30～69歳	70歳以上
	2,000円	1,000円

▶個別検診 医療機関で受診する方法(平成24年2月末まで実施)
▶集団検診 10～11月
●申込締切 9月30日(金)まで

日本は、世界でも長寿国であると同時に、世界有数の「がん大国」であることをご存知ですか? 近年、日本人のおよそ2人に1人が「がん」になり、また死因別でも3人に1人が「がん」で命をなくしています。

「がん」から命を守るには早期発見が欠かせません。そして早期発見に役立つ「がん検診」こそが、「がん」から命を守る一番の特効薬といえます。

「がん」から命を守ることは、自分自身はもちろん、家族のためでもあります。ぜひ定期的に「がん検診」を受けましょう。

胃がん検診

市内医療機関で実施中

対象は30歳以上



バリウムを飲んで、胃部をレントゲン撮影します。(平成24年2月末まで実施)

料金	30～69歳	70歳以上
	2,400円	1,200円

子宮頸がん検診



対象は20歳以上の女性 2年に1回の検診

子宮頸部の細胞を採取して検査します。

料金区分	20～69歳	70歳以上
個別	1,400円	700円
集団	1,000円	400円

▶個別検診 医療機関で受診する方法(平成24年2月末まで実施)

▶集団検診 下表の各検診日の1週間前までに申し込んでください。申し込みがなくても受診できますが、申し込み者を優先して案内します。

日時/場所	午前	午後
9月16日(金)	往還公民館	日向市役所
9月20日(火)	日知屋公民館	松原公民館
9月21日(水)	さくら館	さくら館
9月22日(木)	日知屋公民館	日知屋公民館

大腸がん検診

対象は30歳以上

便の中に出血がないかを検査をします。大腸がんは40歳代から増えますが、早期発見できれば内視鏡などでの手術も可能です。

料金区分	30～69歳	70歳以上
個別	1,000円	400円
集団	400円	300円

▶個別検診 医療機関で受診する方法(平成24年2月末まで実施)

▶集団検診 自治会を通じた班回覧で申し込んでください。

対象は50歳以上の男性

血液検査です。各医療機関で受診できます。(平成24年2月末まで実施)

料金	50～69歳	70歳以上
	400円	200円

がん検診前立腺

●申し込み・問い合わせ 健康増進・地域医療係(☎内線2111)

市が実施する「がん検診」のご案内

昨年、宮崎を襲った口蹄疫。県は非常事態を宣言し、感染拡大を防止するために日向ひょっとこ夏祭りをはじめ、県内の夏のイベントは相次いで中止されました。

長期間にわたった水際での防疫活動やその後の復興対策には、全国からたくさんのあたたかな支援が寄せられ、私たちはどれだけ助けられ励まされたことでしょうか。

2年ぶり開催となった今回は、過去最多の94連1,747人(うち県外917人)がパレードに参加、遠くは北海道からも参加いただきました。

日向のまちなかは赤一色に染まり、沿道に集まったおよそ6万7千人の観衆は、熱い日向の夏の一夜に酔いしれました。

今回、日向ひょっとこ夏祭り実行委員会は、昨年全国からいただいた支援の輪に少しでも恩返ししたいと、東日本大震災の被災地に「日向ひょっとこ踊り隊(総勢約30人)」を派遣することにしました。

現地のイベントなどでパフォーマンスし、被災地の皆さんに「笑いと明日への元気」を届けてきます。



震災復興支援のため提供されたロゴを共同利用しています。題字 うとよし



9月16～18日
日向ひょっとこ踊り隊を
被災地へ派遣
「笑いと明日への元気」を
届けてきます

TOPICS

こども落語全国大会

第3回ひむかの国こども落語大会が7月30・31日、市文化交流センターで開かれ13都府県から27人の子ども落語家がお笑い発祥の地へ集結。大人顔負けの落語で、会場を大きな笑いの渦に包みました。「ひむか亭はるき(渡辺陽来)」さん(美々津中1年)は市内出場で唯一決勝に進出。最優秀賞は小学生の部「秋月亭大誠光」さん(大阪市)、中高生の部「北盲亭小もじ」さん(北九州市)。



「ひむか亭はるき」さん 優秀賞に

西日本大会での健闘を誓う

第28回西日本学童軟式野球大会への初出場を決めた少年野球チーム「日向スラッガーズ」が7月25日、市長に出場報告。部員は財光寺、平岩地区の小学生で、日ごろから技術の習得だけでなく、あいさつなど生活態度の基本を大切に日々練習に励んでいます。「好成绩を残したい」と中丸志哉主将(財光寺小6年)。黒木市長は「ぜひ優勝して、見ている人に感動を」と激励しました。



「二球入魂」優勝目指せ 日向スラッガーズ

書道に親しむ一日に

日本習字日向愛好会が開いた「たなばた席書大会」が7月25日、市文化交流センターであり、日向・門川地区の小中高生144人が大きな文字に挑戦しました。課題は学年ごとに「夏の太陽」「おりひめ」「星まつり」「神秘的宇宙」など夏休みや七夕にちなむ文字。子どもたちは、大きな筆に墨をたっぷりふくませると、黒々としたたくましい文字を画仙紙いっぱい書いていました。



夏休みの思い出 たなばた席書大会

気軽にコミュニケーション

外国語指導助手(ALT)6人と一緒に料理しながら英語を学ぶ「えーいGO! わく話食ランチ」が8月3日、財光寺小学校であり市内小学校5・6年生21人が参加しました。班ごとに調理法を考えたあと、近所のスーパーで材料調達。簡単な英語やジェスチャーを交えながらみんなで協力して作ったそれぞれ特色のあるサンドイッチを、口を大きく開けておいしそうに食べていました。



えーいGO! わく話食ランチ

とうごうの夜空に花が咲く

すっかり東郷夏の風物詩となった牧水の里の夏祭りが7月30日、道の駅とうごうイベント広場で開かれました。会場には2年ぶりの開催を楽しみにしていたたくさんの人が集まり、威勢のよい祭太鼓やはやしが会場に響くと、踊り手たちの大きな輪が広がりました。フィナーレを飾る大輪の花火が夜空を彩ると、集まったたくさんの観客から、大きな歓声が上がっていました。



2011 牧水の里の夏祭り 大盛況

ひまわりのような笑顔でPR

新しい日向ひまわりレディが決まりました。塩月めぐみさん(28歳・鶴町・写真=右)、請問優香さん(21歳・門川町・写真=左)の2人です。塩月さんは「さまざまな活動を通じて、全国に向け日向の魅力を発信したい」、請問さんは「持ち前の元気と明るさで、笑顔を絶やさずがんばります」と抱負を語りました。来年7月までの1年間、市内外の各種イベントで市の観光PRに務めます。



第23代「2011日向ひまわりレディ」



遊ぼう

東郷で



とうごうグリーン・ツーリズム研究会が企画した体験ツアー「流しそうめん」と竹とんぼ・竹馬作り体験」が7月24日、牧水公園キャンプ場で開かれ、市内外から13家族38人が参加しました。

普段、あまり刃物を使って物を作る機会のない子どもたちは會員らの手ほどきを受けながら、親子で協力してナイフを使って竹とんぼを作ったり、なたで竹を割って竹馬などを作ったりしました。

昼食のメニューは、青竹を使っ

た流しそうめん。同会女性部と参加者が一緒に手作りしたつゆを手に、涼しげに流れてくるそうめんと、自作した竹箸でとって、おいしそうに食べていました。

参加者の一人は「家族だけでは、できない体験がいっぱい。子どもたちも大よろこびでした。親子で楽しい一日に」と話していました。

日向十五夜祭



2011.10/8(日) ▶ 9(月)



地元宮崎情報マガジン じもていどとこむ URL: http://www.jimotee.com

まちなかイベント Information

富高八幡宮の勇壮な神輿巡行に始まり、花屋台や舞踏隊などがまちなかをにぎやかに練り歩く、宮崎県北三大祭りの一つ「日向十五夜祭」。今年のテーマは「維新伝心」、日向市中心市街地などで2日間にわたって盛大に開かれます。

- 日時 10月8(日)、9(月)
- 場所 日向市中心市街地、駅前交流広場 ひむかの杜など
- 問い合わせ 日向十五夜祭奉賛会 (日向商工会議所内) ☎52・5131



古川 煌翔ちゃん
1さい(寺迫)
ヤンチャ坊主のきらとくん★元気にたくましく育ってね♪



川添 美月ちゃん
1さい(古田町)
お誕生日おめでとう♡(*^^*)あんよが上手になったね☆



上杉 岬ちゃん
2さい(大王町)
元気いっぱい岬くん☆たくさん遊んで大きくなあれ♪



黒木 優太ちゃん
1さい(平岩)
暑い夏はコレで乗りきるぞ〜☆



金丸 琳ちゃん
3さい(曾根町)
元気いっぱいワフル琳ちゃん♡妹・由来ちゃんとなかよくね☆



携帯電話で撮影した写真を、左のQRコードでらくらく送信。誕生日の記念に、お子さんのかわいい写真を投稿してみませんか？
●掲載対象=今月1・2・3歳の誕生日を迎えた乳幼児。●投稿方法=Eメール(携帯含む)。子どもの氏名(ふりがな)・住所・年齢・保護者の連絡先、および30文字程度のコメントを記載して、デジタルカメラや携帯電話などで撮影した高画質写真を添付して送信してください。
※投稿多数の場合、掲載できない場合もあります。●送信宛先 public@hyugacity.jp ●総務課秘書広報係(内線2235)

暑さはまだまだ続きます。 いい汗かいてますか？

最近空調設備が整った家庭も増え、生まれてすぐに冷房の効いた快適な環境で子育てしている家庭も多いのではないのでしょうか。小さなころから冷房の効いた部屋で過ごしていると、汗腺が鍛えられず自律神経の調節もうまくできません。

汗腺の働きが悪いまま大人になると、体が熱くなりすぎても体温を上手に逃がすことができず、熱中症になりやすい体質になる恐れもあります。

なぜ汗をかくの？

暑いときや運動した時に汗をかくのは体温調節のためです。汗は、暑くなると汗腺から出てきて気化するときに体の熱を奪って体温を下げる効果があり、体温を一定に保つという重要な



役割を果たしています。

3歳までが大変な時期

大切なことは、この体温を調節する汗腺の働きは、3歳ぐらゐまでの間に発達するという事です。この時期に汗をかかないと汗腺が十分に発達することができません。冷房の効いた室内にいて汗をかきづらく使われなくなった汗腺は退化してしまい数が減ってしまうのです。しかし、この時期にしっかり汗をかいていたから大丈夫というわけでもありません。

外で遊んでいい汗かきましょう

休みの日や、時間があるときは家族と一緒に外へ出て遊び、子どもと一緒にいい汗かきましょう。

ただし、外で遊ぶときは子どもも大人も日焼け対策や熱中症防止に、帽子をかぶりこまめに水分補給をして、長時間日にあたらぬように気をつけましょう。しばらく遊んだら木陰で休むなど自分と子どもの体を気遣いましょう。

☎こども課支援係(☎内線2196)

乳幼児健診

●3か月児健診は、受診票を持参して、市内医療機関で受診してください。

対象=平成23年6月生まれ

●7か月児健診

対象=平成23年2月生まれ

日時=9月28日(水)

受付=午後0時45分から

1時15分まで

●1歳児健康相談

対象=平成22年8月生まれ

日時=9月6日(火)

受付=午前9時30分から10時

●1歳6か月児健診

対象=平成22年2月生まれ

日時=9月8日(木)

受付=午後1時から

1時30分まで

●3歳児健診

対象=平成20年2月生まれ

日時=9月14日(水)

受付=午後1時から

1時30分まで

●会場 市民健康管理センター
※母子健康手帳を忘れず持参を。なお、対象児の保護者には案内を郵送しています。

☎こども課(☎内線2196)

+おもちゃ病院ひょうが

●日時 9月10日(土)、午後1時から4時まで、日向市総合福祉センター(富高207-3)で。

☎事務局 ☎53・4005(高山)

日曜・祝日の産科医

日向市東白杵郡医師会
テレフォンサービス
☎53・1214
☎http://hyuga-ishikai.jp/

※予告なく変更する場合があります。受診前に、必ず各医療機関に電話で確認してください。

相談・利用してぐさい 就学前の幼児言語訓練

県は、就学前の言語発達に遅れのある幼児とその保護者を対象に、言語発達遅滞に関する相談および体験的な言語訓練指導を実施しています。

相談会場および訓練する場所は、宮崎市、都城市、延岡市、高鍋町、新富町になっていますが、相談などの申し込みは、日向市福祉課でも受け付けていますので、ぜひ利用してください。
☎福祉課障がい福祉係
(☎内線2171)

地域みんなで子育て応援!

Let's support child raising together in our community.

まちの中心に子育ての笑顔が広がる

つどいの広場 たんぽぽまつ

JR日向市駅西口南、日向商工会館1階にあるNPO法人子ども遊センターでは、親子の交流の場として、つどいの広場「たんぽぽまつ」を開いています。子育て中の皆さん、育児について気軽に相談できる相手や仲間が身近にいますか？ 子育てへの不安や悩みをかかえていませんか？

「ひとりがんばらないでみんなで子育てしましょう!」をモットーに、親子が一緒に遊び、また親同士も子育ての話をしながら、親子ともども、自分らしく過ごすために集う場所。それが、つどいの広場「たんぽぽまつ」です。毎月、子育てのヒントになるような、次のような講習会なども実施しています。



Interview
利用者の声

黒木 弥生さん(亀崎東) 新運ちゃん(8か月) 蓮華ちゃん(4歳)

大阪から嫁いで5年。私の子育ては友だちのいないところからはじまりました。乳幼児健診の時に、保健師さんから「たんぽぽまつ」のパンフレットをもらって以来、週の3回は親子で利用させてもらっています。子どもたちもそうですが、私にもここでお友だちができました。時にはお弁当持参で、ゆったりと子育てを楽しんでいます。スタッフの皆さんには子どもたちの健康面の相談にのっていただき、安心できる子育て中のママの味方です。私にとってたんぽぽまつはそんな場所です。

ブックスタート展開中

本に親しみ、こころすこやかに



ブックスタートとは、1990年にイギリス・パーミンガムで始まった赤ちゃんの本を通して楽しい時間を分かちあうことを応援する運動です。7か月児健診のときに、絵本や子育てアドバイス冊子などが入ったブックスタートバックを配布します。

☎市立図書館 ☎54・1919(春原町1-47)
http://www.lib.city.hyuga.miyazaki.jp
●開館日および時間
火曜～金曜日は午前9時～午後6時30分
土、日、祝日は午前9時～午後5時
●9月の休館日(毎週月曜日は休館)
1日 5日 12日 19日 26日

9月のおはなし会
親子で「絵本の読み聞かせ」
●場所 市立図書館
●乳幼児向け(毎週木曜日)
8月 15日 22日 29日
9月 5日 12日 19日 26日
●幼児向け(毎週水曜日)
7月 14日 21日 28日
8月 4日 11日 18日 25日
9月 1日 8日 15日 22日 29日
●小学生向け(毎週土曜日)
3日 10日 17日 24日
午前11時から11時30分まで。

子ども映画上映会
●9月11日(日)、午前10時30分「三枚のお札」そこつ惣兵衛「トシボ・チョウ舞う里山探検」大雪山エゾシマリスの短い夏の4本。
●10月9日(日)、午前10時30分「だんだらばっち」「ムカデの使い」「ハローキティの白鳥の王子」おさるのもんきちの金の斧銀の斧の4本。
新しく入った本 ▼現役サラリーマンの自給自足大作戦(はたあきひろ/家の光協会) ▼アルカリと酸で洗う本生活と科学社/せせらぎ出版) ▼ほげちゃん(やぎたまこ/偕成社) ほか

おすすめの本 ~ Recommended Books ~

自然災害ハンドブック



突然の大地震、襲ってくる津波、予期できない火山噴火、そして温暖化で猛威をふるう台風…。普段の災害対策に加え、見えない放射能への対処法も掲載した新版。

山と溪谷社/編
山と溪谷社

世界一カワイイ!! 動物の赤ちゃん大図鑑



およそ100種類のかわいい動物の赤ちゃんたちを集めた図鑑。ライオンやトラ、ゾウ、キリン、レッサーパンダなどの野生動物から、ウサギや犬、猫、ヤギ、馬などの家畜や身近なペットまで、豊富な写真とともに紹介します。

小宮輝之/監修
日東書院本社

くものむこうにながいの?



雲の向こうにいるのは…きりん? そう、空飛びきりんです。子どもたちがページをめくると、「あれっ?」と驚き、それからこっこ笑顔になる、楽しいしかけ絵本。

田中てるみ/作
アリス館

9月10日は、世界自殺予防デー
お元気ですか？ あなたの心

health

日本では、毎年3万人以上が自殺で亡くなり、その数は交通事故死の5倍以上で、毎日約90人が自らの命を絶っている計算になります。

うつ病は、命の危険信号
自ら命を絶った人の9割は何らかの心の病を抱えていて、そのうち最も多いのがうつ病。ところが、実際に治療を受けていた人は、2割程度にすぎないといわれています。うつ病を早期に発見し、適切な治療を受けることが、大切な命を守ることに繋がります。

うつ病は、単に気分が落ち込んでいるというだけではなく、「心身の疲労が蓄積し、休息のリズムが乱れ、疲れているのに休めない状態」をいいます。一生のうち、約15人に1人はうつの状態を経験していて、誰でもかかる可能性のある身近な病気です。

身体症状があると、身体のことばかり心配しますが、検査で異常がないのに不調が続くようであれば、精神科や心療内科を受診することが大切です。家族や周囲の人ができること
心の病は本人に自覚がないことが多いため、周囲の人の対応が大切です。・気付き・心の不調を示すサインに気が

「気付き・共感・つながり」が大切

いつもとちがった様子はありますか？
これが「うつ病を疑うサイン」です。

自分自身について

- 毎日の生活に充実感がない
 - これまで楽しんでいたことが、楽しめなくなった
 - 以前は楽にできていたことが、おっくうに感じる
 - 自分が役に立つ人間だと思えない
 - わけもなく疲れたように感じる
- ＜身体症状＞ 不眠、食欲がない、疲れやすい、頭痛、動悸、胃の不快感、めまい など

まわりの人について

- 表情が暗く元気がない □ 体調不良の訴えが多い
- 仕事や家事の能率が低下する □ 飲酒量が増える など

付いてください。
・共感＝サインに気付いたら話を聞いてください。励ますとか助けるといった方法を考えるより、つらい気持ちに寄り添ってください。それが、本人の悩みやつらさを軽くするステップになります。
・つながり＝専門家や専門機関につなげてください。本人の状況や気持ちを理解できる家族や友人、上司などにも協力してもらい、受診を促してもらいましょう。

健康づくり課健康増進・地域医療係
(☎内線2111)

郷土の文化財 石碑に刻まれた歴史
寺迫の「利権回復之碑」を訪ねる

walk

寺 迫小学校の校庭に建てられていた利権回復之碑には、寺迫地区の山林をめぐって起きた出来事が記されています。

この山林はもと寺迫地区の住民共有のものとして利用されていましたが、寛政10(1798)年に美々津町の木屋安兵衛と売買契約が結ばれました。内容は、山林の一部を17年期限で売却し、後に炭の売買利益で買い戻すというものです。ところが、木屋安兵衛が出炭量を偽り、買い戻しの精算が終わらないとして山林の一部を永代買い受けたと主張したのです。ひどく腹を立てた寺迫地区の住民は提訴し勝利。事件は無事に収束しました。

しかし、幕末にこの山林をめぐって再び問題が起きます。当時、貧困に苦しんだ寺迫の住民は、延岡藩の豪商小田文兵衛に山林を永代売却したので、その売却証の文の中に「万が一、山から火災が発生した時は、この契約は取消す」という一文を設けていました。そのうち山林で火事が発生したので、小田文兵衛に火の不始末について抗議しましたが、「自分の山を自分で焼いたのに何の文句があるか」との返答。これに激怒した住民は、山陰の大庄屋である寺原十三郎へ訴え、共に買

寺迫小学校に建つ「利権回復之碑」



アクセス 寺迫地区宮の下バス停から徒歩で10分
文 文化スポーツ課文化財・文化振興係(☎内線6231)

い戻しの訴訟を起こしました。ちなみに、その際の訴訟費用や買い戻し金の調達に協力したのが、美々津町「松木屋」の岩本八太郎です。彼らは一致団結して勝訴を勝ちとり、山林は再び寺迫地区の住民の共有となりました。そのことを記念して大正13(1924)年に建てられたのが、利権回復之碑です。

碑文には、小田文兵衛との契約から山林の利権回復までについて記されています。石碑に刻まれた寺迫地区の山林にまつわる歴史。ぜひ自分の目で確かめてみてはいかがでしょうか。

スーパー・コンビニの皆さんが困ってます
店頭に「家庭ごみ」を持ち込まないで

ecology

プラスチック製容器包装回収や

資源物回収品目を拡大し半年。市民の皆さんの協力で予測を上回るペースで回収量が増加しています。しかし残念なことに、スーパーやコンビニなどの店頭回収に家庭ごみを持ち込む人が増え、店舗の経営者や従業員の皆さんが大変苦労されています。事業活動に伴い発生したごみは、法令で定められた産業廃棄物と、それ以外の一般廃棄物とに区分して事業者自らの責任において適正に処理しなければなりません。

そのため、店頭回収した弁当ガラなど

コンビニ店頭の分別ボックス



産業廃棄物は「廃棄物処理法」により、以下の20種類に分類され、適正処理が義務付けられています。

1. 燃え殻	13. 紙くず
2. 汚泥	14. 木くず
3. 廃油	15. 繊維くず
4. 廃酸	16. 動植物性残さ
5. 廃アルカリ	17. 動物系固形不要物
6. 廃プラスチック類	18. 動物のふん尿
7. ゴムくず	19. 動物の死体
8. 金属くず	20. 政令第13号廃棄物
9. ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	産業廃棄物の処理方法などについては、日向保健所(☎52・5101)に問い合わせてください。
10. 鉱さい	
11. がれき類	
12. ばいじん	

どのプラスチック製容器は、産業廃棄物の「廃プラスチック類」、割り箸や紙くずは一般廃棄物の「燃やせるごみ」。「資源物」としてそれぞれ処理しなければならず、未分別のごみを持ち込まれると処理が大変難しくなります。本来、店頭の分別ボックスは、その店舗で販売した商品や容器包装、割り箸・スプーンなどの付属品を回収することを目的に設置されています。店頭回収に家庭ごみを持ち込むことがないよう、その店舗が定めた分別ルールを守って利用してください。

環境整備課 ☎53・2256

昔懐かしい東郷産「もちきび」も入荷

food

リジリと焼けてつく真夏の太陽の下、今年も黄金色に実った早期水稲が収穫され新米が入荷しました。4月の水不足や台風にも負けず、生産者の愛情と大地の恵を受け、日向の地ですくすくと育ちました。ぜひ新米の炊き立てご飯をご賞味ください。



日向の新米 5kg 2,000円

道の駅ひゅうが ☎56・3809

道の駅とうごう「長月のイベント情報」

ふるさと市場

夏野菜、加工品などが続々入荷中。
●日時 毎週水曜日と、土・日・祝日。午前8時から午後5時まで。
●ふるさと味工房 そば打ちや、とうふ・こんにやくづくりなどが体験できます。要予約 ☎68・3070
●物産センター時季彩 ソフトクリーム、イタリアンジェラートが好評です。東郷町ふるさと公社 ☎68・3072
●営業時間 午前8時30分から午後6時まで。
●牧水公園
●営業時間 午前8時30分から午後5時まで。牧水公園ふるさとの家 ☎69・7720



東郷産「もちきび」

●ふるさと市場 ☎68・3070

とうごうこしといえはスイーツ「もちきび」が一般的でした。ほのかな甘さ、硬めで「もちっ」とした食べ応えが特徴です。蒸すか茹でるか、焼くのもおすすめ。昔懐かしいもちもちの食感をぜひ味わってみてください。

募集
Recruit

日向市職員を募集します
(一般事務・土木技術・消防)

●採用予定職種 一般事務(10人程度)、土木技術(1人程度)、消防(2人程度)

●受験資格 ▶一般事務=昭和59年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業程度の学力を有する人 ▶土木技術=昭和59年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業程度の学力を有し、土木の専門学力を有する人 ▶消防=昭和62年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人(※救急救命士の資格を有する人は昭和59年4月2日以降に生まれた人)で、①高等学校卒業程度の学力を有する人、②矯正視力を含み、視力が両眼で0.7以上、かつ一眼でそれぞれ0.3以上で色覚に強度異常がなく、聴力が正常で消防業務に耐えうる体力を有する人、③日向市、門川町に居住できる人

●欠格事項 次のいずれか一つに該当する人は、受験できません。

①日本国籍を有しない人 ②成年被後見人及び被保佐人 ③禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、または、執行を受けることがなくなるまでの人 ④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

●第1次試験 ・会場=日向市立富島中学校 ・日時=10月16日(日)、午前8時30分から

●試験科目 ・一般事務=一般教養

・土木技術=一般教養、専門
・消防=一般教養、体力
●受験申込書の交付・請求 日向市役所職員課、東郷町地域自治センターおよび各支所、日向市消防署で交付。郵便で請求する場合は、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(30㍉×21.5㍉以上)を同封すること。
●受付締切 9月20日(火)まで。受付は土・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで。
●郵送する場合は、9月20日(火)の消印まで有効。封筒の表に「採用試験申込」と朱書きすること。

☎職員課人事係(☎内線2272)
☎883-8555 日向市本町10番5号

●体育の日にスポーツを!
ふれあいスポーツフェスタ

●実施競技 ①ティールボール(バットティングのみ) ②ペタンク ③ターゲットバードゴルフ ④フライングディスク ⑤ミニテニス ⑥ダーツ 2種目以上体験することもできます。

●日時 10月10日(月)、体育の日、午前9時から11時30分まで。

●場所 サンドーム日向

●参加料 無料

●申込方法 9月26日(月)までに電話、ファクシミリまたは電子メールで申し込みを。詳細は問い合わせください。

☎文化スポーツ課スポーツ振興係(☎内線6234) ☎56・0018

✉bunka@hyugacity.jp

●対象は小学生~参加無料~
スポーツチャンバラ教室

「スポーツチャンバラ」とは、その名の通り、チャンバラをルール化したニュースポーツです。遊びの延長としてストレス発散や運動不足の解消にも

効果的で、武道としての作法などもあり、心身ともに成長できます。次のとおり参加者を募集しています。

●日時 10月21日(金)、28日(金)、11月4日(金)の全3回、午後7時30分から9時30分まで。

●場所 市体育センター

●定員 小学生40人

●申込方法 10月7日(金)までに電話、ファクシミリまたは電子メールで申し込みを。詳細は問い合わせください。

☎文化スポーツ課スポーツ振興係(☎内線6234) ☎56・0018

✉bunka@hyugacity.jp

●55~64歳で求職中の人
パソコンを学びませんか?

(社)宮崎県シルバー人材センター連合会が開く「パソコン(初級)講習」。受講は無料です。次のとおり受講者を募集しています。

●日時 9月26日(月)から10月7日(金)

●場所 日向市シルバー人材センター

●対象者 ハローワークに求職登録しているおおむね55歳から64歳の人

●募集定員 20人(定員を超えた場合は選考)

●申込方法 所定の用紙で9月12日(月)までに連合会あて、郵送またはファクシミリで。

☎(社)宮崎県シルバー人材センター連合会 ☎880-0867 宮崎市瀬頭2-2-14 ☎0985・31・3775 ☎0985・31・3776

●11月9日(水)
不動産合同公売会

市は県と合同で、滞納処分により差し押さえた不動産を公売します。

公売物件の詳細については、10月以降に市および県のホームページに掲載する予定です。詳細は問い合わせ

日向市役所 ☎52・2111(代) 東郷町地域自治センター ☎69・2111(代)
ホームページで最新情報をチェック! ☎http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/

ください。
●日時 11月9日(水)、午後0時30分開場。午後1時から開始。
●場所 宮崎県庁7号館744号
☎税務課市税収納係(☎内線2117)



●健康まつりで健康チェック
9月11日(日)

「健診受けて 伸ばそうみんなの健康寿命!~明るく強く健やかに~」をテーマに、次のとおり第16回健康まつりを開きます。たくさんの市民の皆さんの来場をお待ちしています。

●日時 9月11日(日)、午前9時30分から。

●会場 市文化交流センターおよび市中央公民館

●催しコーナー 午前10時から正午まで、市文化交流センターで。

▶内容 医療、くすり、歯科、食事などの健康相談、こどもフッ素塗付(小学生低学年まで=先着200人)、記念手型作成(乳幼児=先着100人)、赤ちゃんハイハイ競争(受付=午前10時30分まで)、保育士さんと遊ぼうコーナー、AED(自動体外式除細動器)の紹介・講習、ふれあい手作り実演、体力測定、食生活改善推進員による手作り料理の試食、福祉機器の展示、肺がん検診(レントゲン)など。

●ダンスなどの発表会 午前10時から正午まで、市中央公民館ホールで。

●健康づくり講演会 午後1時30分から3時まで、市中央公民館で。

講師は(財)宮崎県健康づくり協会医学博士 湯田敏行さん。演題は「知って安心!がん徹底解明術!」
☎同実行委員会事務局=健康づくり課健康増進・地域医療係(☎内線2111)

●景観まちづくり講演会
9月16日(金) ~入場無料~

市民の皆さんに身近な景観の美しさを見つめ直し、関心をもってもらうきっかけにと、市は次のとおり「景観まちづくり講演会」を開きます。たくさんの市民の皆さんの来場をお待ちしています。

●日時 9月16日(金)、開場=午後1時。開演=午後1時30分。

●場所 日向商工会議所多目的ホール(上町3-15)

●講演 ・篠原修さん(東京大学名誉教授) ~風景の形成~

・伊藤一彦さん(若山牧水記念文学館館長) ~牧水と自然~

☎まちづくり政策課都市景観係(☎内線2617)

●2011ふれあいフェスタ
9月18日(日)

障がいがある人もない人も、同じ市民として集い、ふれあい、理解を深めることにより、地域福祉の向上を図ろうと、次のとおり2011ふれあいフェスタを開きます。今年のテーマは「手をつなごう 絆の輪」です。皆さんの来場をお待ちしています。

●日時 9月18日(日)、午前10時から午後3時まで。

●場所 市文化交流センターおよび市中央公民館

●内容 各施設・団体などによる楽しいステージ。物品販売コーナー、体験コーナー、防災コーナー、フリーマーケットなど。

☎同実行委員会事務局(市障がい者センター)☎52・5434 ☎52・5460



●知っていますか? 建設現場
労働者の建退共制度

建退共制度とは、中小企業退職者共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的とした退職金制度です。

この制度は、事業主の人たちが、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

●加入できる事業主 建設業を営む人

●対象となる労働者 建設業の現場で働く人

●掛金 日額310円

●制度の特長 ①国の制度なので、安心、確実、申し込み手続きは簡単です。②経営事項審査で加点評価の対象となります。③掛金の一部を国が助成します。④掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。⑤事業主が変わっても退職金は、企業間を通算して計算されます。

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画やQ & Aなど、建退共制度の知りたい情報が掲載されています。ぜひご覧ください。

☎独立行政法人勤労者退職金共済機構 宮崎県支部 ☎0985・20・8867

☎は問い合わせ先、☎は申請、または申し込み先の略です。

お知らせ
Info

● 情報公開・個人情報保護制度
平成22年度運用状況を公表

情報公開条例および個人情報保護条例の規定により、平成22年度の運用状況について公表します。

● 情報公開制度

① 開示請求の件数と決定状況

開示請求	決定の状況				決定に対する不服申立て
	開示	部分開示	不開示	不存在	
32件	24件	4件	1件	3件	0件

② 開示請求の対象文書の主な内容

対象文書を機関別にみると、市長部局、教育委員会および水道局が所管する文書で、主な内容は市が入札した工事の設計書、建築物の建築確認の申請に関する書類などでした。開示方法は閲覧および文書の写しの交付によるものです。

● 個人情報保護制度

・ 開示請求の件数と決定状況

開示請求	決定の状況				決定に対する不服申立て
	開示	部分開示	不開示	不存在	
5件	3件	1件	0件	1件	0件

※保有個人情報の訂正および利用停止請求は、ありませんでした。

情報公開制度と個人情報保護制度に関する仕組み、開示請求の手続きなどについては、市ホームページ「市民の便利帳」にも掲載しています。

● 総務課法務係(☎内線2227)

● 9月10日は「下水道の日」



「下水道 生きものすべてのいのちのわ」 9月10日は「下水道の日」、全国下水道促進デーです。下水道は、快適で衛生的な生活を確保するだけでなく、川や海の汚れを防ぎ、浸水から

● は問い合わせ先、● は申請、または申し込み先の略です。

まちを守るなどの大きな役割を果たしています。

● 接続はお早めに！

下水道法では、「遅滞なく排水設備を設置しなければならない」と義務付けられています。下水道が使えるようになった区域の方で、まだ未接続の方は、一日も早く下水道への接続をお願いします。

● 下水道接続工事は、指定工事店で！

下水道への接続工事は、適正な工事の施工を確保するため、市の指定工事店でなければ施工することができません。工事をするときには、必ず指定工事店にお申し込みください。

● 日ごろから正しい利用を！

下水道に、汚水以外の異物を流すと、排水管が詰まったり、処理場の機能が低下したりします。次のことに注意して、下水道を大切に使いましょう。

① 台所では、野菜くずやご飯の残り、また、天ぷら油などの油脂類は絶対に流さないでください。

② 水洗トイレでは、トイレットペーパー以外のもの(ティッシュペーパーなど)は流さないでください。

③ 灯油・ガソリンなどの引火性危険物は流さないでください。

● 下水道課業務係 ☎54・4175

● 介護保険制度について
ご存知ですか？

介護保険制度は、高齢者を社会全体で支えるために平成12年から始まった制度で、市町村が保険者となり40歳以上の人に保険料を納めてもらうことで運営しています。保険に加入している人が介護を必要とした場合、デイサービスや特別養護老人ホームなどの介護サービスにかかる費用の一部(原則1割)を負担することで利用できる制度です。

● 介護保険料の納付

40歳から64歳までは自身が加入する医療保険で、医療保険料と合わせて納めますが、65歳になると公的年金からの天引きか、または納付書や口座振替による支払いに変更になります。

● 介護保険料の滞納に注意!!

滞納がある場合、介護サービスを利用する際に滞納の期間に応じて次のような制限を受けます。

・ 1年以上滞納がある場合⇒費用の全額を一旦自己負担しなければなりません(9割分は後で払い戻されます)。

・ 1年6か月以上滞納がある場合⇒払い戻されるはずの給付費(9割相当分)の一部または全部を、一時的に差し止め、または差し止められた分から滞納分を引かれます

・ 2年以上滞納がある場合⇒費用の負担が3割に増え、高額介護サービス費の支給も受けられなくなります

● 口座振替について

納め忘れがないよう、預貯金口座から介護保険料の納付ができる「口座振替」が安心です。希望する人は申込書を送付しますので連絡してください。

不明な点がある場合は、気軽に問い合わせください。

● 高齢者あんしん課介護保険係 (☎内線2176)

● オータムジャンボ宝くじ
9月26日(月)発売

新市町村振興「オータムジャンボ宝くじ」は、1等・前後賞合わせて2億5千万円。9月26日(月)発売で売り切れ次第、販売終了します。

この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、少子高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。地域振興のために地元で買きましょう。

くらしの相談日 まずは気軽に相談してください。

人権相談

● 9月15日(木)、午前10時から午後3時まで、日知屋公民館で。

● 9月21日(水)、午前10時から午後3時まで、社会福祉協議会東郷支所で。

※毎月第2、第3金曜日、午前9時30分から正午の間、市文化交流センター内男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんびあ」でも受付中。☎55・16660

法律相談(☎要予約)

● 9月15日(木)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。

※弁護士会、司法書士会日向支部による無料相談もありです。いずれも事前に予約が必要です。日時などの問い合わせは、市民課市民相談係(☎内線2140)へ。

障がい者・難病者相談

● 毎週金曜日、午前10時から正午まで、JRR日向市駅西口そば市障がい者センター「あいとびあ」で。☎52・5434

年金巡回相談

● 9月22日(木)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。

介護保険の説明会

● 9月20日(火)、午前10時から11時まで、健康管理センターで。

青少年相談

● 9月20日(火)、午後1時から4時まで、「さんびあ」で。☎55・16660

このころの健康相談(☎要予約)

● 9月20日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所で。

※対象は幼児、小・中・高校生、青年など。青少年育成センター内青少年相談室まで。☎54・8181

中小企業の無料経営相談会

● 9月12日(月)、午前10時から午後3時まで、日向地区中小企業技能センターで。相談は無料。

● 9月22日(木)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。

地域安全掲示板

9月11日は「警察相談の日」です

警察安全相談電話「#9110」番にちなんで、9月11日を「警察相談の日」と定めています。県内の各警察署には「警察安全相談室」が設置され、市民から寄せられる身の回りでの不安な出来事など、生活の安全に関する相談に随時対応しています。なお緊急時は従来どおり「110番」通報をお願いします。

● 日向警察署 ☎53・0110

7月中の交通事故件数

人身	物損	()内は対前年比
72(+33)	139(+16)	

納税は納期内に！

9月の納税

固定資産税	3期
国民健康保険税	4期

納付期限 9月30日(金)
口座振替 9月26日(月)

税目	9月	10月	11月
市県民税		3期	
固定資産税	3期		
国民健康保険税	4期	5期	6期
介護保険料1号	4期	5期	6期

くらしのはてな？に
やさしく答えます

Q 国民年金の若年者納付猶予制度とは、どのような制度なのですか？

A 国民年金保険料の免除制度は、本人のほか配偶者や世帯主の所得も審査の対象になるため、同居している世帯主(主に親)に一定以上の所得があると、免除制度を利用することができません。そこで、30歳未満の人には、世帯主の所得に関係なく、本人と配偶者の所得が全額免除の基準に該当していれば、保険料の納付が猶予される制度があります。これが若年者納付猶予制度です。猶予された期間は、年金の受給資格期間に算入されますが、年金額の計算には反映されません。なお、猶予期間の分は、10年以内であれば追納することができ、追納した分は計算に含まれます。

ただし、学生の納付適用対象者(大学、短大、専門学校で対象校に在学し、所得が一定以下の学生または生徒)は、学生納付特例が優先されます。

● 市民課国民年金係(☎内線2132)

119 Call

9月9日は「救急の日」です

平成22年中に救急車で搬送した人のうち、入院治療の必要がなく、受診後すぐに帰宅した人(軽症者)の割合は41.7%でした。救急車は、ケガや急病などで緊急を要する傷病者のために常に備えています。自分で病院へ行ける人は、救急車の利用は控えてください。救急車の適正な利用をお願いします！

● 日向市消防本部 ☎52・2840

7月中の出動件数

救急	火災	救助
278	1	8

from Editor's room 編集後記

▶夏休みも終わり、子どもたちはたくさん楽しい思い出を持ちよって、新学期を迎えたことでしょう。以前は、朝のラジオ体操から10時になるのを待ち切れず飛び出していましたが、今では大きく様変わり。どんな思い出を話すのか。■

▶夏祭り会場に来られない人にもお祭り気分を味わってほしいと、ひよっこ出向き隊が市内施設4カ所を訪問。入所者らはおかめ盛り上げ隊として歓迎し交流を深めた。「喜楽踊笑」のパワーを届けた。日向ひよっこ踊り隊は被災地へ。■



人のうごき 平成23年8月1日現在

人口 62,593人 (+35)
男 29,604人 (+24)
女 32,989人 (+11)

世帯数 25,293世帯 (+41)

※数値は、平成17年国勢調査をもとに算出した推計人口(現住人口)。外国人登録者を含む。()内は、対前月比。

7月中異動	転入	転出	出生	死亡
単位:人	162	119	47	55



表紙のよこ顔

市の花「ひまわり」の植栽を通じた地域活動で地域のきずなを深めようと、寺迫地区の住民で4年前から取り組む「ひまわりコミュニティプロジェクト」。畑や田んぼの休耕地約60㎡にひまわりが大輪の花を咲かせ、今年も市内外からたくさんの人が鑑賞に訪れました。

上^{かみ}つ瀬と下^{しも}つ瀬に居りてをりをりに
呼び交しつと父と釣りにき
牧水

あ 在りし日の牧水を偲ぶ

第61回牧水祭 9月17日(土)



人と自然を愛し続けたふるさとの歌人若山牧水を偲び、これからも顕彰しようと、第61回牧水祭を次のとおり開きます。

開催目的に賛同する人であれば、どなたでも参加できます。ぜひ気軽に参加してください。

また、当日は、市役所を発着、JR日向市駅東口を経由する無料シャトルバスを運行します。市役所を午前8時35分に発車予定です。乗車を希望する人は、早めに連絡してください。

- 期日 9月17日(土)
- 場所 牧水生家周辺および牧水公園ふるさとの家 ※受付は午前9時から牧水生家まえ

第1部 歌碑祭
●時間 午前9時30分から9時55分まで

●場所 牧水生家うら歌碑まえ

●内容 歌碑前において短歌朗詠、献酒、東郷学園生徒による牧水の短歌合唱

第2部 牧水を偲ぶ会

●時間 午前10時15分から午後1時まで

●場所 牧水公園ふるさとの家

●内容 坪谷小学校児童による牧水の歌斉唱、伊藤一彦若山牧水記念文学館館長の講演会、懇談会。

※懇談会参加者は、一人500円の会費を徴収します。

●問い合わせ
日向市東郷町若山牧水顕彰会事務局
(若山牧水記念文学館内)
☎88・9511

【今月の歌の意味】

川上にある瀬と下流の方にある瀬にそれぞれいて、ときどき呼びあひながら父と魚を釣ったものだった。

【歌の鑑賞】

昭和2年の初めの作である。牧水は43歳。「鮎つりの思ひ出」と題する25首の中にある。

坪谷川の清い流れには鮎がたくさんいた。少年の牧水は一人で釣ることあったが、父と釣ることもあった。この歌は仲睦まじい父と子の姿が読者にありありと目に浮かぶ。「をりをりに呼び交しつ」の平明な表現に深い意味あいが感じられる。

伊藤一彦著(若山牧水記念文学館長)
牧水かるた百首鑑賞「命の碎片」より

